

つどい News

2020年11月18日号
No. 2

第30回福岡県子育て保育のつどい (2021/1/24)

第30回福岡県子育て保育のつどいは、2021年1月24日(日)に福岡市立中央市民センターで開催されます。新型コロナウイルスの影響で、始動が遅くなりましたが、講師に名古屋市けやきの木保育園の園長、平松知子さんを迎えて開催します。こんな今だからこそ、一緒に学んで子どもたちの未来を明るくしましょう！

第2回、福岡県子育て保育のつどい実行委員会が11月18日、19時より、福岡市立東市民センター(なみきスクエア)で開催されました。

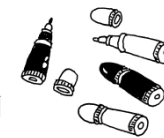
最初に、ちいさいなかま2020年8月臨時増刊号から、平松知子さんの「気持ちを重ねる心地よさをどの子にも」を前回で読んだ残りのページを読み合わせました。

つどいの内容については新型コロナウイルスの影響により内容が一転二転しており、最初の計画では、午前・午後とも同じ内容の講演を名古屋市けやきの木保育園の園長、平松知子さんにお願いしておりました。しかし、第1回の保育のつどい実行委員会開催時には、当初500座席中200名と規制されていた中央市民センターのホール収容受け入れが、500名可能となったのを契機に、午前を講演、午後は企画にと決定し、午後の企画を募集しました。

しかしながら、最近の感染者増加傾向をうけて保育センターの役員会を開催し、当初の計画通り午前・午後とも同じ内容の講演とし、どちらも定員を200名とすることに決定しました。第2回実行委員会では、具体的な内容について討議予定でしたが、開催そのものを懸念する動議が出されました。代替案として、①ZOOMを利用した平松さんの講演、②平松さんに講演を収録して頂いてYouTubeに掲載して視聴する、③少ない人数で



予定通り講演を行い、これを録画して配布するなどいくつかの意見が出されました。実際には、講演を依頼している平松さんにもご相談する必要もあり、最終的な決定は保育センター役員会を開いてからとなりました。また、これまで通りに開催すると決定した場合も、中止等の判断基準についても役員会にて話し合われる予定です。



現実問題としては、2021年1月24日の開催日まで3ヶ月を切っており、利用予約をしている施設へのキャンセル料や実際にZOOM配信や録画を行って頂く講師への負担、ZOOMを利用する場合の利用手数料(無料版は人数制限・利用時間制限あり)や視聴手続き(メールアドレスの登録など)をどうすればいいかなど問題が山積です。これまで続けてきた福岡県子育て保育のつどいは、第30回を迎えるところであります。九合研も延期となりましたが、保育のつどいも中止すれば良いというものではありませんが、代替の手段について、これから検討することについては時間的な余裕があるかどうか、不安なところです。

とりあえず、今回の実行委員会では、福岡県子育て保育のつどい開催のチラシなど各園に持ち帰って頂いています。何らかの形で開催できるよう努力したいと思っていますので、平松さんの講演をぜひ多くの方に聞いて頂ければと思います。まずは、周知の程よろしくお願ひします。参加費用や方法については具体的な内容が決定し、次回の実行委員会で討議されるまで今しばらくお待ちください。

現地開催となりました場合には、つどいの実施に際しては、換気、消毒、マスク着用、体温など、十分に注意し、中央市民センターの指示に従って開催します。



今後、新型コロナウイルスの再拡大も視野に入れ、あらゆることに対処出来るよう様々なことを模索中です。皆様のご協力よろしくお願ひします。

次回の実行委員会 は あいれふ視聴覚室
(福岡市健康づくりサポートセンター)
2020年12月1日(火) 19時～

福岡県子育て保育のつどい 実行委員会
福岡県保育センター
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5-1-26 アロー103号館 307号室
Tel:092-761-5234 Fax:092-781-1995 mail:center5234@rose.plala.or.jp